

## 第6回 廃棄物対策専門委員会 議事要旨

日 時 2015年6月4日(木) 16:40~19:10

場 所 原子力損害賠償・廃炉等支援機構 第二大会議室

### 1. 廃棄物に関する研究開発の状況について

IRIDより、廃棄物対策に関する研究開発について説明があった。

専門委員からの主な意見は以下の通り。

- 廃棄物ストリームの対象としては、土壌、海底土や燃料デブリも含めて考えて欲しい。
- インベントリの評価についてはサンプリング分析以外に解析評価によるものもあるし、それらを組み合わせて精度を上げていくこともできると思われる。
- 他のプロジェクトとの関係もあるので情報共有を進めてもらいたい。
- コンクリート中への浸透汚染についてはトリチウムについて注意が必要である。
- 数値のまとめ方については過剰に保守的にならないように配慮して欲しい。
- セメント固化は処分に際しては水素が気になるが、ある程度めどが見えてきたのは良かった。
- 処理技術の第一次絞込みは2017年度末となっているが、代表的なものだけでも2017年度レポート作成までにはデータが取れていて欲しい。
- 廃棄物の処分の検討に際しては、処分場としてどのくらいの規模、サイズ、処分量を考えたら収まるかということもチェックしてもらいたい。
- 瞬時放出でも基準線量以下となるという記述があるが、インベントリに不確実性があることから記述の仕方を考えないと誤解を与える恐れがあるので配慮してもらいたい。

### 2. その他議題

- 次回廃棄物対策専門委員会について

以 上